老朽原発うごかすな！ニュース

第116号

発行・老朽原発うごかすな！実行委員会

［連絡先］
090-1965-7102

高浜緊急行動に参加して

遅まきながら原発の前で初めて抗議

高浜原発に向けデモ

「老朽原発うごかすな！」というチラシ類を、12月3日の「とめよう！原発依存社会への暴走」集会に参加した際に受け取った。そのまま20日になり手書きの「高浜原発前行動に参加しよう！」というチラシが、原発はずっと反対なのに実際には現地にも行ったことがないのか、と訴えているように感じた。大阪という原発の恩恵を受けている私には、この機会を逃しては後悔しか残らないと、急遽参加の連絡を入れると快く対応してくださり、京都組に合流し高浜行動に参加することができました。

車中の話で一番驚いたのは、福井行きは通算300回を超えるということ。その活動のエネルギーと持続力にただ脱帽しました。福一の事故以降原発予算の半分でも、再生可能エネルギーに回していたら、今頃は世界の再生可能エネルギーの先端にいただろうという話や、老朽化した原発の事故やトラブルの原因が設計ミスの結果起こされていて、今後老朽化した部品などの破損が設計の不完全な部分の重大事故につながるという話など、貴重な話を聞くことが出来たことは、大変意義深かった。

道中、泊りがけで行動をする場合利用する宿場町にも寄っていただき、宿泊所の方ともお話が出来、長く福井に通われている積み重ねを感じました。

現地での働きかけで、初めのころは相手にされなかったのが、少しずつ本音で原発への不安などを話してくれるようになったなど、行動の成果は現れて来ているとのことだった。

昼の12時から約1時間半にわたりデモと抗議集会があり、リレースピーチの各自の発言の中で、嘘つきは警察に捕まえてもらうのだから関電嘘つきも捕まえてもらわないと、というスピーチもあり、当たり前の市民が発言する運動がこれからも必要であると再認識しました。私も選挙に出たことや、市民の力を信じて闘えば原発依存しない議員を生み出せることを話させていただきました。

24年は衆議院選挙があり、脱原発の議員を過半数当選させるそのことが、脱原発実現に1番近いと日々の行動をしていきたいと思います。快晴に恵まれての行動で、福井の自然を原発で汚染させないとの思いを共有させていただきました。

（大阪阿倍野・堀内孝雄）

高浜3号再稼働抗議行動に参加して

核のゴミは減らせない！

高浜原発北門前に陣取る

今回の抗議行動に小浜から参加させて頂きました。私は「原発設置反対小浜市民の会」で原発について学び始めてまだ1年もたっていません。そんな私でも今回の高浜原発3号機の再稼働が中間貯蔵施設の点だけみても無謀であると思いました。単純な理屈です。①原発が稼働すれば使用済み核燃料が出てきます。これはあと6～7年で満杯となります。②高浜原発3号機のように再稼働すればさらに増える

妨害する右翼の街宣車２台に抗議のシュプレヒコール

ペースがあがります。③使用済み核燃料を使ってＭＯＸ燃料を造りだす青森の再処理工場完成は２６回も延期されています。たとえＭＯＸ燃料を使っても今度は「使用済みＭＯＸ燃料」ができます。この「使用済みＭＯＸ燃料」をさらに再処理できる国はどこにもありません。たとえ再処理工場が稼働できたとしても核のゴミを減らす解決にはならないのです。この状況で再稼働を強行する関西電力に対してどうしても現地に行き、目の前で抗議したいと思ったのが動機です。

　実は私は今回のような現地での抗議行動に参加したのは初めてです。当日は雪も予想されましたが幸い現地は晴れました。しかし寒さは厳しかった。その中で関西から参加されている方々が「雪降ってないのか。雪の中で抗議している姿を関電に見せつけたかったのに。」と言っておられました。私より年配の方々です。みんな本当に強い。また、抗議中何度も何度も街宣右翼が前を通り汚い言葉でじゃまをしました。その街宣右翼が「国賊中嶌哲演出てこい！」と名指しで叫んだこともありました。しかし、当の本人は「光栄ですな」と笑っておられました。この人も強い！

　政府をバックにし、司法さえも傘下に置き、莫大な資金を持って原発を推進する巨大な組織。それに真っ向から立ち向かう強い人たち。今回、そんな人たちの仲間に加えていただいたことに深く感謝申し上げます。

（小浜市　川口一広）

高浜原発再稼働反対闘争に参加して

金権腐敗の岸田政権を倒そう！

　１２月２２日高浜原発３号機再稼働反対現地闘争に行きました。前日から大雪が予想されましたが、雪も降らず５２人がゲート前に結集し闘い抜きました。

　木原さんは「使用済み核燃料を保管する燃料プールが満杯になれば原発は運転できない。関電は、発熱量が減少した使用済み燃料をプールから取り出して乾式貯蔵し、プールに空きを作り原発運転を継続しようとしている。その燃料プールは極めて脆弱。特に放射線と発熱が高い新しい核燃料の入った燃料プールが崩壊すれば、大惨事に。福島第１原発４号機のプールが冷却水を失って放射性物質が放出され、首都圏まで壊滅的被害をもたらす危機にあった」と発言。

申し入れ書を読む橋田さん

　私がなぜ原発に反対するのか。理由は色々あるが１番の矛盾は原発から出た使用済み核燃料の処分ができないことだと思う。原発が事故を起こせば膨大な被害が予想されるが、事故がなくても核のゴミは溜まり続ける。しかももし廃炉すると決めても途方もない作業と核のゴミは残る。こんなおかしなことを、原発は夢のエネルギーとかいって推し進めてきたつけは未来の子どもたちが払う。一刻も早く原発は無くすべきだ。

　考えてみれば、３・１１福島原発事故がチャンスだった。あの時原発は危ないと気付いて再生可能エネルギー推進に転換していれば、年５％として１０年経た今、半分以上のエネルギーを再生可能エネルギーでまかなえていた。今年は原油が高くなったが、原油の輸入量が半分以下になれば、ずいぶん物価は下がるだろう。事故当時、自然エネルギーなんか現実的じゃないという人が多かったが、バリバリの工業国であるドイツや台湾は原発の廃炉を決定した。日本の技術力でできないはずはない。できないのは政府が悪いからだろう。

　金権腐敗の岸田政権を倒さなければならないと思いながら、２時間余りの集会を終えて帰路についた。

（神戸市　和泉健一）

申し入れ書を読む木戸さん